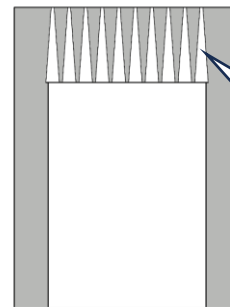
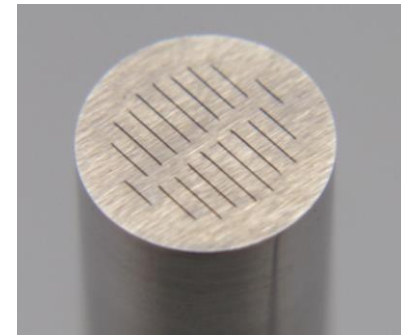
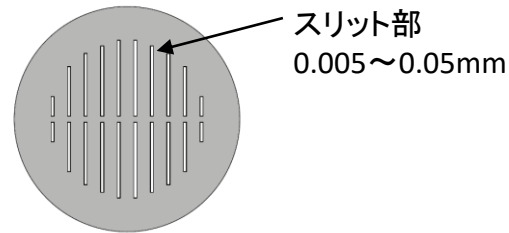


「ガストース」と「スーパーガストース」の違い

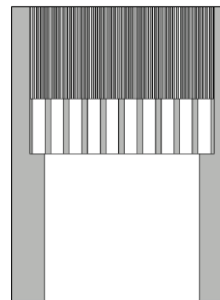
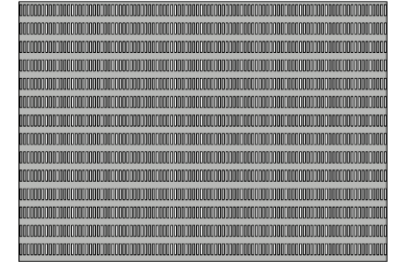
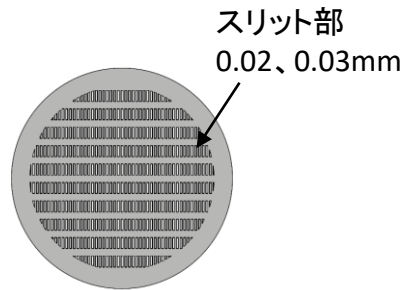
ガストース



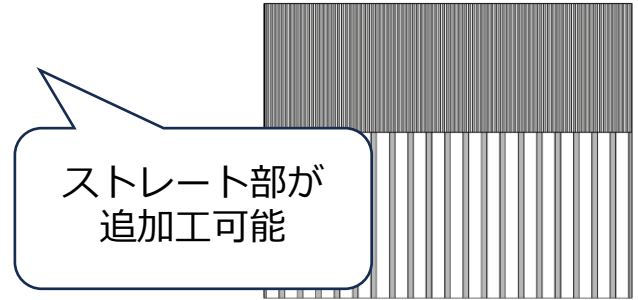
- ・テーパ構造
- ・先端面追加工不可

- 平面のみ
- ベント部はテーパ構造
(追加工はスリットの広がりや破損します)
- 排出効果も高くガスが詰まりにくい(付着)しにくい
- 中空穴から外部にガスを逃がす構造

スーパーガストース

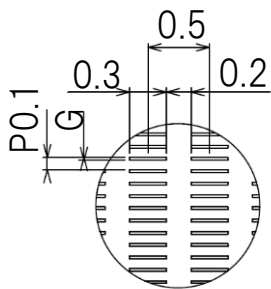
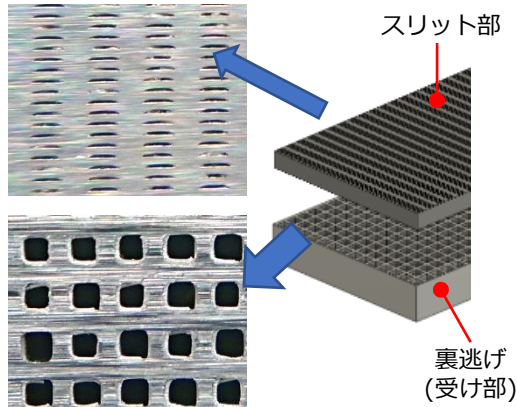


ピンタイプ



ブロックタイプ

二層構造

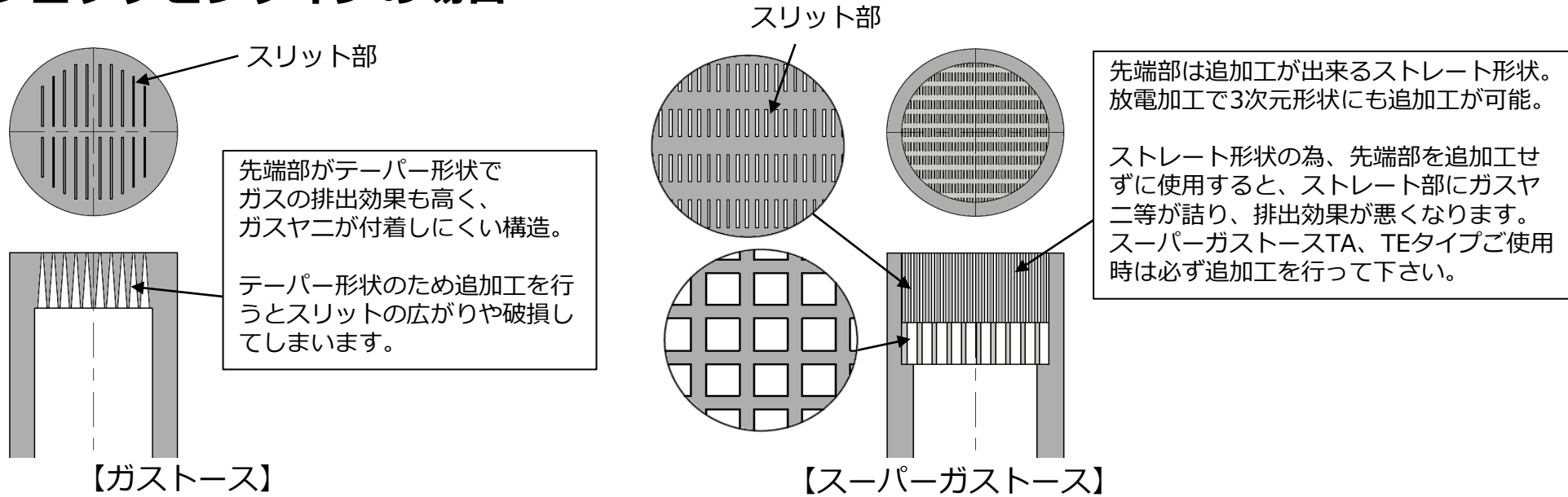


スリット部詳細

- ベント部からストレート構造
- 追加工可能（放電加工で3次元形状）
- 2層構造（裏逃げ加工）
- 中空穴から外部にガスを逃がす構造

※ストレート形状の為、先端部を追加工せずを使用すると、ガスヤニ等が詰り、排出効果が悪くなります。
スーパーガストースFA、CT、TA、TEタイプ

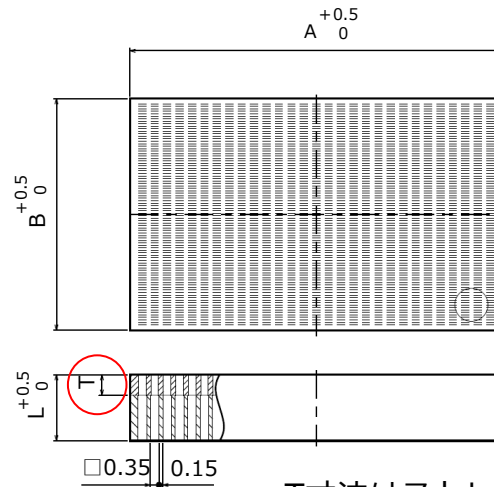
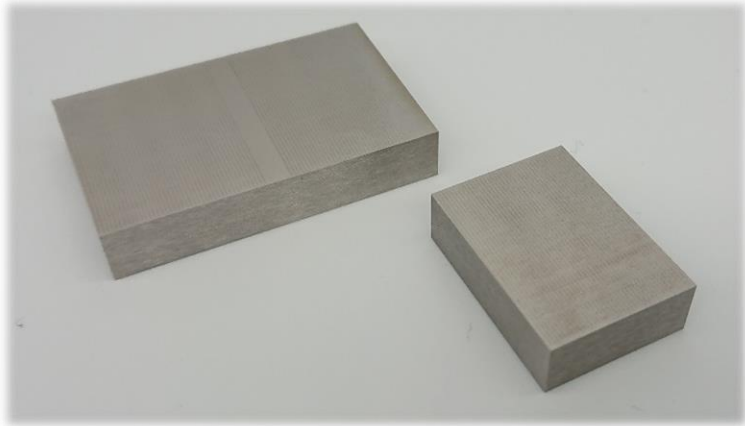
エジェクタピンタイプの場合



	排出面積	先端のガスニゲ構造	ユーザー様での追加加工	設置
ガストース	○	テーパ形状	×	現在のエジェクタピンとそのまま入れ替え可能
スーパーガストース	◎	ストレート形状	○	先端部の追加加工(放電加工)が 必須

見た目は同じガス抜きピンですがガス抜き部が大きく違います

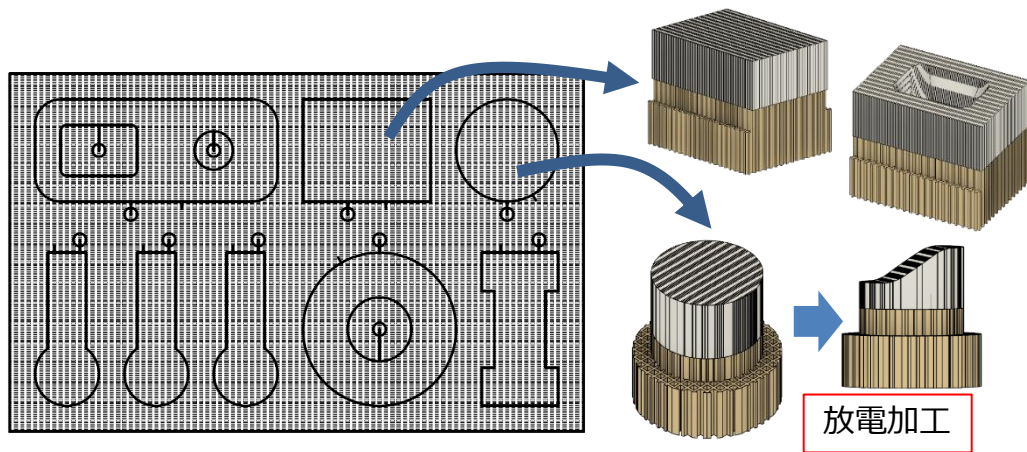
「スーパーガストース（ブロックタイプ）」の注意点 ブロックタイプの場合



Code No.		B	L	G	T
code	A				T
SPG FA	20	28	8	0.02	0.5
					2.5
					3.5
	23			0.03	0.5
					2.5
					3.5
45		0.5			
		2.5			
		3.5			

! スーパーガストース角ブロックタイプ (SPGFA) はご使用の際、注意が必要です。カタログに記載の**T寸法**にご注意ください。

T寸法はストレート部の長さになります。追加加工を行わないとT寸法分のストレートがつきます。
T : 2.5、3.5mmをご選択時は最低でも0.5mm残る加工（最大2.0、3.0mm）をお願いします。
T : 0.5mm選択時は追加加工は出来ません。



切り出して先端部の追加加工が出来ます

※FAタイプ(ブロック)の外形形状(先端面以外)の加工や固定用の加工を行う際は、Tの範囲より下の箇所は詰りの心配はありませんので、放電加工、研削・切削加工で加工をお願いします。

